

2010.3月

第

96号

# 社協だより

福祉わくや

## ～日々の暮らし いきいきと～



地域福祉活動 <長根区>「お茶っこのみ・クリスマス会」(H22.12.4)

リズムや歌に合わせて、声を大きく出しながら、「お口の体操」「手足の体操」など行いました。

### ◆◆◆ 第96号の主な内容 ◆◆◆

- ★第1回地域福祉活動計画策定委員会……………2
- ☆車イス贈呈式……………3
- ★地域見守り活動・社協の地域福祉事業……………4
- ☆地域ふれあい活動……………5
- ★ぼらんていあさんが通る……………6～7
- ☆赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動結果報告……………8～9
- ★ゆうらいふ通信……………10
- ☆お知らせ……………11～12

編集・発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人 涌谷町社会福祉協議会

〒987-0121 宮城県遠田郡涌谷町涌谷字新下町浦192番地  
涌谷町高齢者福祉複合施設「ゆうらいふ」内  
TEL(0229)43-6661 FAX(0229)43-6670  
E-mail:shakyo@wakuya-sfk.net

ホームページ: <http://www.wakuya-sfk.net/>

# 第一回地域福祉活動計画策定委員会

合同研修会  
委員会

(2 / 23)

**主人公はあなたです!**

今、涌谷町は大きく変わろうとしています。高齢化、家族形態の変化、経済状況の悪化等によって、生活の構造・社会の構造さえもが近年大きく変化しています。そのような変化に対応していくためには、涌谷町に住む皆様の参加による柔軟な福祉活動の展開が必要になってきます。

そこで涌谷町においても、これからの時代を担う児童の健全育成や、高齢になっても障害を持っていても住み慣れた地域で安心して暮らすことができ、いつまでも生きがいを持って楽しく生活できる地域社会を実現するために、地域福祉活動計画の策定を行うこととなりました。

それに先立ち、地域で福祉活動を行う際を中心となる地域福祉会長（評議員）等が集まり「地域福祉活動計画策定に向けた合同研修会」を行いました。

**「みんなが協力する地域の福祉を考えましょう」**

宮城県社会福祉協議会地域福祉係長・武藤哲哉氏に講師としておいでいただき「みんなが協力する地域の福祉を考えましょう」と題して、地域の色々な団体が同じ方向を向いて活動をしていくことの大切さ、地域の福祉を推進していく主人公は地域住民であること、社協は主人公である住民の皆さんが手を繋いで（相互に協力して）活動できるようなお手伝いすること、地域福祉活動計画とはどういったものなのかについてお話していただきました。



**「地域福祉活動計画ってなに？」**

地域福祉活動計画は、「みんなが協力して地域の社会福祉（地域福祉）を発展させること」を目的にした計画です。地域住民の皆さんと一緒に涌谷町が今後（3～5年後）どうなっていくのか、どうなっていく必要があるのか、といった視点に立って考え、定めた目標を町内の色々な団体と協力して達成していくための行動計画です。

**「私達が皆さんの声を力タチにします！」**

先の合同研修会に引き続き、地域福祉活動計画策定委員会が開催されました。

第一回の策定委員会では、策定委員会への委嘱状の交付、委員長副委員長の互選に続き、社協会長から地域福祉活動計画の策定について諮問<sup>\*</sup>が行われ、今後のスケジュールの確認等がなされました。

委員に関しては①地域福祉活動の実践者・②学識経験者・③保健福祉機関等担当者・④地域福祉事業に関心があり、意見を述べることのできる者、といった基準のもと選出し、社協会長より委嘱をさせていただきました。策定委員は地域住民の皆さんの声を会議の場で発信する（主たる）代弁者になります。

今後の地域福祉活動計画策定委員会のスケジュールに関しては、町内の関係諸団体に対して今後の地域での福祉活動のあり方について意見を伺うことになっています。



地域福祉活動計画は、涌谷町に住む全ての人が「涌谷町に住んでいてよかった」と心から思える住みよい町づくりを実現するための道しるべになります。今の涌谷町、これからの涌谷町における地域福祉活動の主人公はあなたです。一人では難しいことでも同じ方向に向かって進むあなた（仲間）が集まり手を繋げば涌谷町は変わります。

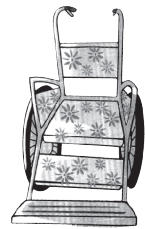
※諮問：一定の機関や有職者に対し、ある問題について意見を求めめること。

## 地域福祉活動 計画策定委員

委員長 小野寺 富雄 (2の2区)	副委員長 今野 武則 (2の1区)	小野寺 保見 (八雲区)	高橋 ちづ子 (上小塚区)	佐々木 富貴代 (八雲区)	佐々木 とし江 (4区)	増子 正 (東北学院大学 准教授)	久道 晶子 (7区)	安部 政志 (健康福祉課長)	武藤 哲哉 (宮城県協 地域福祉係長)	安住 功二 (8区)	森近 正明 (9の3区)	中塩 由美子 (10区)	佐藤 恵美子 (小里区)
----------------------	----------------------	--------------	---------------	---------------	--------------	-------------------	------------	----------------	---------------------	------------	--------------	--------------	--------------

## 社会福祉協議会に 車イス寄贈 (小里小学校)

### 2月9日、車イス贈呈式が行われました。



小里小学校では、PTAや卒業生・地域の方々の協力を得て、空き缶のリサイクル活動が実施されています。今年も環境委員会の児童が中心となって空き缶が集められ、その収益金で社会福祉協議会に今年も車イス1台をいただくことができました。

#### 『小里小学校・環境委員会担当、石川先生にインタビュー!!』

##### 質問① 空き缶のリサイクル活動を始めたきっかけ(理由)は?

宮城県社会福祉協議会から平成3年に宮城県ボランティア活動協力校指定を受けたのが始まりです。指定期間は平成5年までの3年間だったのですが、その後も継続してリサイクル活動に取り組んでいます。今ではリサイクル活動を行っていくことが自然な状態になっています。

##### 質問② 何故、空き缶で車イスなのですか?

環境教育の一環として活動を実施しているという面もあるので、空き缶以外にも親と子が協力してPTAの事業として廃品回収を行ったりと、資源ゴミのリサイクルにも取り組んでいます。収益金で購入するものは毎年話し合いを行って決めています。過去には、収益金で点字の本(図鑑)を買い、盲学校に贈ったこともあります。

##### 質問③ 今後はどのように活動を展開していきたいと考えていますか?

昨年度までは2台の車イスを贈ることができたのですが、児童数の減少などに伴い空き缶が集まる数も減り、今年度は1台ということになりました。児童の中には1台減ってしまったことを残念に感じている子もいますが、今後も児童や保護者の皆様、地域の皆さまと協力して「活動を続けていく」ということが大切なことなのではないかと考えています。そして、その中で環境や福祉について児童と一緒に勉強をしていきたいと考えています。

小里小学校の皆さんを始めとする多くの方の「思いやりの心」がひとつの形となった車イス。大切にに使わせていただきたいと思います。



～小里小学校の皆さん、  
ありがとうございました～

## 小地域福祉 見守りネットワーク活動 情報交換会

1区では、昨年6月にスタートした「1区地域高齢者見守りネットワーク活動」の対象者や協力員がどのような気持ちで活動しているか事前に関係者からアンケートをとり、話し合いの場を持ちたいということで情報交換会を開催しました。

アンケートでは対象者は「訪問していただくのがうれしい。今後もお願ひしたいです。子どもも私自身も安心して生活しています。ありがとうございます。」協力員のほとんどは「地域に貢献できて嬉しい。地域にとって当たり前のことです。」とこたえていました。

当日は、対象者本人の出席もあり、「久しぶりにお会いしてよかったです。こういう集まりがないと会うことができません。これからも続けてほしいです。」という感想が聞かれ、担当民生委員からも「隣近所の方に見守りをしていただいていることでとても安心です。地震災害時でも応用できます。」と話されていました。



箕岳区では定期的に地域福祉会長、福祉推進員が集まり対象者の近況報告等情報交換の場を設け、日々の活動の一助にしています。

## ● ● ● 社協の地域福祉事業 ● ● ●

### ひとり暮らし高齢者ふれあい事業

『さくら会』(2/5)

鬼は～ごと、福は～うち!!

2月のさくら会は、節分にちなみ全員で豆まきをしました。迫力ある鬼の登場に、参加者も元気よく豆をぶつけ、一年の福を願いました。鬼役の迫真の演技に参加者からは大きな拍手があがり、「来年も来てくれるといいなあ」と鬼を大歓迎する参加者もいました。



### 子育て支援事業

『エプロンおばさんと

遊ぼう広場』(12/24)

エプロンおばさんと遊ぼう広場で“クリスマススペシャル”を行いました。子ども達もかわいいなズミさんに変身し、エプロンおばさんと一緒に「おむすびころりん」の劇に参加しました。小さな役者さんが大活躍のスペシャルとなりました。



## ◆ ◆ ◆ 平成27年度シニアクッキングクラブ ◆ ◆ ◆

第5回はにぎり寿司作り、第6回はこんにやく作りと食に関する知識・技術習得のため開催しました。仲間と楽しく集い健康がいかに大切か感じていただけた1年だと思います。ここで得た情報を地域に発信していきます。



第5回「にぎり寿司作り」



第6回「こんにやく作り」

# 地域ふれあい活動紹介コーナー

## 5の1区地域福祉懇談会

11月20日(金)5の1区公会堂を会場に22名の参加のもと地域福祉懇談会が開催されました。

今回は地域福祉事業に関すること、介護保険事業に関する事について社協職員から話をさせていただきま

また、5の1区では小地域福祉見守りネットワーク活動にも積極的に取り組んでおり、今後地域の中でより良い繋がりの方ができていくことが期待されます。



## 城山区地域福祉懇談会

12月13日(日)中地区コミュニティセンターを会場に25名の参加のもと地域福祉懇談会が開催されました。

「地域福祉について」と「介護サービスについて」、社協職員からお話させていただきました。「介護サービスについて」ではサービ

また、懇談会後にはお茶飲み会という事で手品やカラオケなども行われ、盛りだくさんの内容の一日でした。



## 下小塚区福祉推進員勉強会

12月7日(月)金山集会所を会場に、下小塚区福祉推進員勉強会が開催されました。「推進員になったが、何をすればいいかわからない」という声に応える形で地域福祉会長・福祉推進員の役割や他地域での地域福祉活動についてお話をいただきました。下小塚区における今後の活動についての話し合いも行われ、より一層地域に求められる活動が展開されるように感じました。



## 9の1区お茶っこ飲み会

10月31日(土)やすらぎ荘を会場に9の1区お茶っこ飲み会が行われました。ゲームやリズムダンスサークルの皆さんによる踊りの披露など、盛りだくさんの内容でした。

昼食後には参加者全員で「あの頃のわたし」と題し自己紹介(経歴紹介)が行われ、出身や年齢だけでなく、以前に就いていた仕事の話などを話してくださる方も多く、皆さん冗談を交えながら楽しくも興味深そうに聞き入っていました。



## 5の2区お茶っこ飲み会

11月8日(日)六軒町裏集会所を会場に65歳以上の方を対象としたお楽しみ「お茶っこ飲み会」が開催されました。今回は5の2区で地域を挙げて自主防災に取り組み始めたということもあり、和泉民生委員から、「災害時の心構え」と題したお話がありました。

また、ボランティアグループ「パンダの会」による踊りも披露され大いに盛り上がりを見せました。



## 11区ミニデイサービス

12月5日(土)石坂集落センターを会場に福祉推進員と健康推進員による合同企画として11区ミニデイサービス(クリスマス会)が開催されました。ゲームやリハビリ体操が行われ、参加者からは「適度な運動になって良かった。」という声が多く聞かれました。

終了後には反省会も行われ、来年度の計画について話し合いが行われました。



# ぼらんていあさんが通る

## ボランティアセンターみんなの学校

### ボランティアパワーアップ講座

(12/4)

ゆづらい心の研修室を会場に開催したボランティアパワーアップ講座は、シンポジウムの形をとり三人の方（大崎市ボランティア連絡協議会・会田会長、涌谷町ボランティアの会・佐々木会長、折り紙の会「折り鶴」佐藤代表）から実践を通して、代表者としての思いを、お話ししていただきました。

参加者は日頃の活動を振り返ると共に、代表者として必要とされる意識について学ぶ良い機会となりました。シンポジウム後のグループ紹介では新しく設立したグループもあり、活動内容やメンバーについて知る良い機会となりました。また、昼食をとりながら交流・情報交換もなされ、会場には笑顔が溢れ、参加者の活動意欲につながる研修会となりました。



## 出前講座・福祉教育

### ★涌谷第一小学校四年生

#### キャップハンディ体験

(12/14・16・17)★

第一小学校四年生87名が総合的な学習の時間において「人にやさしく」というテーマで取り組んでおり、クラスごとに視覚障害と下肢障害体験をしました。また、全体で上郡1区の佐々木良一さんから「障害があっても普通の生活、仕事、スポーツが出来る事」の体験談をお話ししていただきました。キャップハンディ体験では、普段あたり

前に生活している学校でも、足や目に障害があると、移動する時に危険であったり、段差等が障害になることを体で感じる事ができていたようです。



### ★涌谷第三小学校五年生

#### 福祉体験学習(2/16)★

「バリアフリーって何だろう」という事で、三小五年生15名が「ゆづらい心」を会場に体験学習をしました。各自が、施設のバリアフリーの箇所や、ユニバーサルデザインの物を見つけ、また車椅子に乗って施設の周りを走行する等の体験を通し、あらためて、バリアフリーやユニバーサルデザインの大切さを感じとっていたようです。



### ★涌谷中学校三年生

#### キャップハンディ体験(11/10)★

涌谷中学校三年生131名が総合学習の一環の中で「障害者の立場になつて考えよう」という事をテーマに、9月に社会福祉協議会・三塚地域福祉部長による福祉講演会を開催しました。10月には3区石母田正則さんに車椅子での生活についてのお話の後に、ご夫妻による車椅子ダンスの披露をしていただきました。

11月にはボランティアの協力をいただき、視覚・聴覚・下肢・上肢のキャップハンディ体験をしました。131名の半数以上がこれまでキャップハンディ体験の経験がなかったということで、9月からの講話や実演も含め障害について考える良い機会となったようです。



# ぼらんていあさんが通る

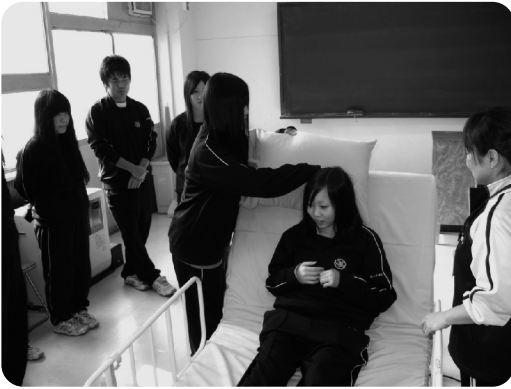
## ボランティアセンターみんなの学校

★涌谷高等学校

選択科目「家庭看護・福祉」福祉講座  
(1/18・19)★

選択教科の15名を対象に「認知症について」と題し講話、介護用ベッドや、車イスを使用した介護技術の演習を行いました。講師は、ゆうらいふ職員とアルプスビジネスフリーエーション宮城の方に、福祉用具の貸出しも併せて協力をいただきました。

実際に介護用ベッドなどの福祉用具を使った経験のある生徒は少なく、今回の講座で様々な工夫がなされ、種類もある事を知る機会となりました。また、全員ベッドで、寝たがり状態の体験をする事で、介助の仕方により、快適になったり苦しい思いをすることを実感していました。



## ボランティア活動 大きな手 小さな手

「メルヘンの会」

おもちゃ図書館活動

笹塚区 坊城 おつ子

「メルヘンの会」おもちゃ図書館は第四土曜日に、世代館で活動しています。

ここ数年、四月は「草餅づくり」をしています。参加者みんなで餅を丸めたり、きな粉をまぶしたりと楽しい春の行事になりました。家で作ることが少ないせいかわ「こんな風にして作るの?」、「作り方意外と簡単だね!」等という声がかかります。隣の方とお茶を飲みながら近況や情報交換をするひと時も楽しみのひとつです。活動に参加した人達が生き生きとして「来て良かった」、「楽しかった」と思えるような活動にしていきたいと思っています。



「メルヘンの会」おもちゃ図書館とは…

平成11年から障害を持つ子供たちの遊び場の確保と保護者の方々の交流・情報交換の場の提供を目的として世代館を会場に活動をしているグループで、研修会や小旅行等も企画実施しています。

代表 佐々木とし江

ゆうらいふ書道教室での

ふれあい活動

10区 中塩 由美子

毎月第2土曜日、10時からゆうらいふで特別養護老人ホームとグループホームに入居されている方達と書道を楽しませて頂いております。普段お部屋にいがちな方、一人で筆が持てない方も筆はしっかり持ち、季節の言葉などを生き生きと書かれております。

”昔取った杵柄”の通り。特に自分の名前を書く腕前は衰えることなく、とても達者です。「後一枚で終わりに…」というのが辛く感じる程生き生きと書かれています。

書いた作品に朱墨で花丸を書くこと満面の笑みで照れくさそうにしておられ、私も嬉しいです。他の方々も、見学だけでも墨の香を感じるだけでもいいので、お部屋を出て遊びに来ていただければと思います。皆さんの笑顔に会えるのを楽しみに活動をしています。



# 赤い羽根共同募金ご協力ありがとうございました

## 平成21年度赤い羽根共同募金運動結果報告 (平成21年12月31日現在)

平成21年10月1日から全国一斉に行われた「赤い羽根共同募金運動」には、みなさまのあたたかいご協力により、たくさんの募金が寄せられました。心より感謝を申し上げます。



**募金総額 2,981,678円**

### 戸別募金 (行政区) 2,629,000円

<敬称略>

1 区	59,500円	8 区	33,000円	日向区	105,500円	岸ヶ森区	67,100円
2の1区	57,400円	9の1区	53,000円	下町区	111,500円	脇区	50,000円
2の2区	79,300円	9の2区	120,000円	城山区	95,000円	成沢区	19,200円
2の3区	68,650円	9の3区	108,000円	上町区	27,600円	太田区	87,100円
3 区	121,000円	八雲区	36,500円	上谷地区	25,000円	篔岳区	44,000円
4 区	80,000円	10区	75,000円	下郡区	29,500円	吉住区	91,000円
5の1区	86,600円	11区	76,000円	上郡1区	46,500円	猪岡区	78,000円
5の2区	100,000円	下小塚区	61,000円	上郡2区	21,350円	短台区	64,000円
6 区	52,000円	上小塚区	55,500円	長根区	62,200円	大谷地区	83,000円
7 区	52,000円	黄金区	83,000円	小里区	64,000円		

### 学 校 76,122円

涌谷幼稚園	8,200円
涌谷南幼稚園	4,000円
ひなた幼稚園	7,300円
篔岳幼稚園	3,000円
小里幼稚園	3,000円
城山保育所	7,992円
修紅幼稚舎	2,000円
涌谷保育園	12,090円
第一小学校	6,031円
第二小学校	4,636円
第三小学校	1,338円
篔岳小学校	3,018円
小里小学校	1,360円
涌谷中学校	2,755円
篔岳中学校	2,604円
涌谷高等学校	6,798円

### 職域募金 (企業・事業所) 192,425円

アルプス電気(株)涌谷工場	95,999円
(株)エコサーブ涌谷事業所	4,000円
宮城ハルタシューズ(株)	9,142円
(株)アルプスビジネスクリエーション 宮城涌谷サービスセンター	2,641円
(株)ヨークベニマル涌谷店	10,149円
涌谷自動車学校(株)	2,290円
涌谷町地域振興公社	607円
涌 谷 郵 便 局	2,138円
大崎広域東部クリーンセンター衛生センター	2,000円
共 生 の 森	2,103円
涌 谷 町 役 場	12,744円
医療福祉センター・国保病院	21,867円
涌谷町社会福祉協議会	26,745円

### イベント募金 18,167円

シニアクッキングクラブ (10/3)	300円
シニアクッキングクラブ(資材) (10/3)	3,100円
涌谷町民生委員 児童委員協議会(定例会) (10/9)	8,592円
移動さくら会 (10/16)	6,175円

### 街頭募金 43,271円

イオンスーパーセンター(10/1)	13,855円
ヨークベニマル涌谷店(10/1)	29,416円

### 募金箱 22,394円

あ ら 茶 屋	6,162円
イオンスーパーセンター	3,098円
(株)涌谷自動車学校	843円
わくや天平の湯	543円
涌谷町国保病院窓口	5,200円
涌谷町健康福祉課窓口	190円
涌谷町町民税務課窓口	490円
涌谷町社会福祉協議会事務室	5,868円

### 個人募金(その他) 299円

永瀬昭三様	299円
-------	------



# 歳末たすけあい募金ご協力ありがとうございました

## 平成21年度歳末たすけあい募金運動結果報告 (平成22年1月31日現在)

歳末たすけあい募金運動が「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに実施されました。町民のみなさんのご協力によりたくさんの募金が寄せられ、次のとおり配分されました。



<敬称略>

戸別募金 (行政区) **2,156,187円**

募金総額 **2,212,415円**

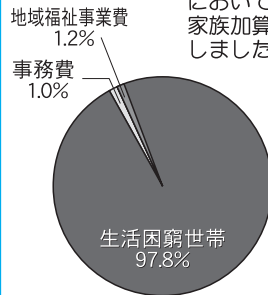
1 区	37,500円	8 区	18,600円	日向区	83,100円	岸ヶ森区	44,900円
2の1区	54,000円	9の1区	57,000円	下町区	62,100円	脇 区	26,800円
2の2区	57,600円	9の2区	100,150円	城山区	96,500円	成沢区	9,600円
2の3区	88,900円	9の3区	102,300円	上町区	30,000円	太田区	42,350円
3 区	127,300円	八雲区	62,000円	上谷地区	14,200円	篔岳区	19,600円
4 区	58,000円	10 区	75,250円	下郡区	28,500円	吉住区	71,087円
5の1区	66,100円	11 区	73,500円	上郡1区	33,200円	猪岡区	75,400円
5の2区	86,000円	下小塚区	58,500円	上郡2区	16,000円	短台区	68,500円
6 区	31,200円	上小塚区	48,050円	長根区	39,000円	大谷地区	33,300円
7 区	30,000円	黄金区	68,100円	小里区	62,000円		

### 篤志寄付 **56,158円**

齋藤くら子様	7,050円
上郡1区 杉崎啓志様	795円
映画「パンドラの匣」 涌谷町上映会様	37,105円
涌谷町地域婦人 連絡協議会様	10,000円
涌谷第三小学校 わかたけ児童会様	1,208円
預金利子	70円

### <平成21年度歳末たすけあい募金配分表>

配分対象者並びに配分金額は歳末たすけあい運動配分委員会において決定され、生活困窮者を対象に1世帯につき24,500円家族加算として1人(世帯主除く)につき3,000円を増額し配分しました。皆様のご協力に感謝申し上げます。



内 容	金 額(円)	備 考
配 分 額	2,163,500	79世帯 (家族加算76人)
事 務 費	22,893	封筒代等
地域福祉事業費	26,022	さくら会
合 計	2,212,415	

## 「パンドラの匣」涌谷町上映会 (11/26)

わくや天平の湯小劇場にて、398名の皆さまにご来場いただき盛大に上映会が開催されました。ご協力いただきました皆様感謝申し上げます。

チケット売上の一部は、結核予防会宮城県支部と平成21年度涌谷町歳末たすけあい運動に寄付されました。



～わたしたちは、あなた「You:ゆう(利用者:家族:地域住民)」と共に、  
あなたの生活「Life:らいふ(生活:人生:生涯)」を大切にします～

# ゆうらいふ

社会福祉法人 清谷町社会福祉協議会

## 通 信

### 『ヘルパーだより』

在宅サービスのひとつであるホームヘルプサービス・訪問入浴サービスを利用されている方々へ「ヘルパーだより」を毎月発行しています。読者からの生活の知恵袋や町での旬の話題等盛りだくさんな内容です。

特におすすめは、手軽に作れる調理を紹介するヘルパーさん家の晩ごはんのコーナーは写真つきで掲載し好評です。在宅で介護されている方々の生活の励みや楽しみになることが何よりうれしいことです。



「毎月楽しみに読んでいるよ」  
「町内の話題をもっと聞きたい」  
「介護のためになる知識を知りたい」

### 『食の楽しみ』

ウサギの会（障害者デイサービス）では、「食」を楽しむ事を大切にし、バイキング形式での行事を企画し、実施しました。



バイキング形式での昼食は、目で楽しみながら「どれにしようか」と自分で選び、舌で味わい、



皆で「おいしいね」と会話がはずみ楽しい一時を過ごしました。

### 『餅つき』

年末恒例となった餅つきを、グループホームで行いました。

天候にも恵まれ、入居者皆さんにも餅つきをして頂き、威勢の良い掛け声と共に皆で楽しんでつく事が出来ました。

つきあげた餅を水木に飾りつけ、「餅や飾りを沢山つけないとご利益が無いのよ。」と、入居者皆さんが真剣に取り組んでいる姿が印象的でした。平成22年も元気に過ごせるように・・・



### 『鬼は外～福は内～』

デイサービスで節分行事を行いました。

やさしい男性スタッフが「鬼」に変装し、行事を更に盛り上げました。鬼退治した後は、「おたふく」が現れ、ゆうらいふに多くの福がくるようにと願いが込められました。



### 『職人の手』

特別養護老人ホームの年間行事として、

にぎり寿司をいただきます。寿司職人の方が、目の前で流れるように握り器に並べる様子は、食欲も湧いてきたことでしょう。皆さん大変おいしくいただき、満足そうでした。



# 住み慣れた家で自分らしい生活が送れるようお手伝い

## ○ゆうらいふホームヘルプサービス

- ◆指定訪問介護(介護予防)
- ◆営業日:年中無休
- ◆ご利用できる方:要支援・要介護認定を受けた方



### 身体介護

- ・おむつ交換 ・身体の清拭
- ・食事介助 ・入浴介助 など
- 《直接身体に触れて提供するサービス》

### 生活援助

- ・掃除 ・洗濯
- ・調理 ・買い物 など
- 《在宅で生活する上で必要な援助サービス》

## ○ゆうらいふ訪問入浴サービス

- ◆訪問入浴介護(予防)
- ◆営業日:月～金曜日
- ◆ご利用できる方:要支援・要介護認定を受けた方

ご自宅のお風呂での入浴が困難な方に、入浴設備のある専用の車両と看護師を含めた3人の専用スタッフがお伺いします。わくや天平の湯と同じ源泉を使用した入浴サービスを提供しており、ご自宅でも温泉水を使用しての入浴がご利用になれます。



# お知らせ

平成22年4月

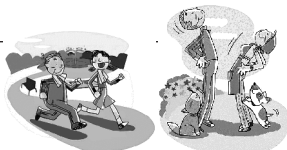
## 宮城いきいき学園 入学生募集

生きがいと健康づくりをめざし、地域活動の指導者として、必要な内容・方法を体験を通して身につけてみませんか？

対象者	県内居住の概ね60歳以上の方
場所	①仙南校 ②大崎校 ③石巻校 ④登米・栗原校
募集人員	各校40名
学習期間	年間22回程度(2学年制)
入学金	5,000円
受講料	15,000円(年間)

- ◆申込書は、各市町村の福祉課や生涯学習担当課及び下記ホームページから入手できます。
- ◆通学可能であれば、どちらの学校に申し込んでも結構です。

お申し込み  
お問い合わせ



宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課  
TEL022-225-8477  
ホームページ <http://www.miyagi-sfk.net/>

## ★★みんなでアクセスしてね★★

涌谷町社会福祉協議会

検索

涌谷町社会福祉協議会のホームページでは、地域福祉事業や介護サービスを詳しく掲載しています。また、「わくや地域ふれあい活動記」として施設内外で行われた活動を皆さまに分かりやすくお伝えしております。



ホームページ <http://www.wakuya-sfk.net/>

## エプロンおばさんと遊ぼう広場

エプロンおばさんと遊ぼう広場は、毎回元気いっぱいの子もたちで大変賑わっています。また、子育てについての相談も行っておりますので気軽にエプロンおばさんにお声掛けください。

- ★開催日:毎週木曜日
- ★時間:10:00~11:30
- ★場所:ゆうらいふ「研修室」



# ゆうらいふオープンセミナー

～ゆうらいふをもっと身近に～

- ◎ゆうらいふってどんな施設なの？
- ◎介護サービスを利用したいと考えているけど…。
- ◎まだまだ介護の世話になるつもりはないけど…  
興味はある などなど

- ◆日時 平成22年3月25日(木)  
午後2時～4時
- ◆場所 高齢者福祉複合施設  
「ゆうらいふ」
- ◆内容 ①ゆうらいふの介護サービス紹介  
②ゆうらいふ施設内見学  
③ゆうらいふ劇団による寸劇  
「介護保険サービスの利用方法」  
④個別介護相談等



<申込み・お問合せ先>  
43-6663 担当:高橋(チ)

## ～朗読テープの貸し出し～

町広報・社協だよりの朗読テープを無料で貸し出しています。視覚障害者の方、介護者の方など、お気軽にご利用下さい。

ボランティアグループ「あけぼの会」  
【申込み・問合せ先】社会福祉協議会 電話 (43) 6661

## お詫びと訂正

- 第95号 平成21年度福祉作文・ポスター・標語コンクール紹介にて安住 瑠莉様のお名前が安住瑠璃となっております。
- 第95号 賛助会員の紹介にて短台区 藤村 千代志様のお名前が藤原千代志となっております。  
お詫びして訂正いたします。

## 編集後記

皆様「社会福祉協議会」の役割についてご存じですか、社会福祉法に基づき、住民が主体となって社会福祉、保健衛生、その他生活の改善の向上に努め、地域の実情に応じ住民の福祉増進を目的とする民間の自主的な組織です。

明日へのしあわせを求めて、活動の支援を行う事を目的と致して居ります。これからもよろしくご支援をお願い申し上げます。

## 総合相談のお知らせ

### 弁護士による無料法律相談

日時：3月24日(水) 午後1時～3時  
場所：涌谷町高齢者福祉複合施設  
ゆうらいふ相談室

#### 相談内容は？

法律問題・相続問題  
損害賠償・家族問題 等々…。

※電話予約が必要です。(先着4名)  
相談はすべて秘密厳守・無料です。

### 生活相談所

日常生活で心配事、困りごとはありませんか？  
お気軽にご相談ください。(秘密厳守！)

開設月日	相談員名	
4月21日(水)	本郷千加子	佐々木永治
5月19日(水)	清水たい子	千葉 珠實
6月16日(水)	本郷千加子	佐々木永治
7月21日(水)	清水たい子	千葉 珠實

★相談時間：午後1時から午後3時

★相談場所：高齢者福祉複合施設  
「ゆうらいふ」相談室

※相談日以外にも、ご相談お受けします。  
その際は事前に予約が必要です。

## 心温まる善意 ありがとうございました。

(平成21年11月1日～平成22年3月5日まで)

### 寄付金

- 9の1区 渡部 憲哉 様 ..... 10,000円
- 小佐川 桃舞 代表 加藤 重雄 様 ..... 70,000円
- アルファ電気(株)アルファ電気労働委員会 様 ..... 100,000円
- 西若流 竹宗会 会長 木村 晃 様 ..... 5,000円
- 涌谷町商工会青年会 様 ..... 10,000円

### 寄付物品

- 涌谷町立小里小学校 様 ..... 車椅子1台
- 折り紙の会 折り鶴 様 ..... 手作り箸入れ150本
- 上小塚区 黒田 千秋 様 ..... タオル20枚
- 匿名希望 様 ..... 紙おむつ1袋